

KANAGAWA

看護 だより

平塚共済病院

病院エントランス



感染対策もバッチリ！



充実した院内研修

同期のみんなと会えてリフレッシュ♪



訪問看護ステーションさくら



～急性期から在宅まで～ 外来や病棟と連携し、地域の皆さまが安心して在宅療養できるように努めています

今月の
表紙

国家公務員共済組合連合会
平塚共済病院

→施設の紹介は16ページに掲載しています

Vol.208

2023年1月

令和4年度
会員数 37,504人
(令和4年12月1日現在)



公益社団法人

神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1

神奈川県総合医療会館内

TEL.045-263-2901(代) FAX.045-263-2905

<https://www.kana-kango.or.jp/>

認定看護師



院内の様々な場所で活躍しています！



継続して学習できる環境を整えています



高性能シミュレーターを使用した急変対応研修

Contents

- 「新春に寄せて」…………… 2
- スペシャリストが行く「透析看護認定看護師」…… 3
- 健康ひろば「生理について」…………… 4～5
- 特集「プラチナナース」…………… 6～7
- 支部コーナー…………… 8～9
- かながわ訪問看護フェスティバル2022 ……10
- 看護師職能委員会Ⅱ 職能集会・講演会報告 ……11
- ビッグレスキューかながわ取材……………12
- 災害支援ナース特集⑥……………13
- 役員の推薦及び立候補について／理事会報告……14
- お年玉プレゼント……………15
- こんにちは事務局です／表紙の写真／編集後記…16

「新春に寄せて」



公益社団法人神奈川県看護協会会長 長野 広敬

公益社団法人神奈川県看護協会 ビジョン2033がスタートします。

皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素より、神奈川県看護協会の事業運営に、ご支援、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症は第7波でピークを迎えた後、With コロナ下での社会生活の制限が徐々に解除されてきました。しかしながら、オミクロン変異株（BA5株）に置き換わる中で新規感染者数が下げ止まり、高齢者、基礎疾患の患者の一定数は重症化するなど、今後のワクチン接種状況や海外からの観光客の増加などの動向をみながら、第8波の徴候を注視していく必要があります。

私たち看護職も、看護師不足の大変厳しい職場環境の中、新型コロナウイルス感染症に加えて、頻繁に発生する災害などへの危機管理体制をそれぞれの施設ごとに整備していかなければなりません。

看護協会としても、県内施設の相互支援体制について検討して参ります。

10年後の神奈川県看護協会のあるべき姿を見据えて

県内人口は、2022年に923万人となり、65歳以上の高齢者は25%を占めています。少子超高齢多死社会が加速する中で、保健・医療・福祉体制の再構築が急がれています。変革期となるこれからの10年、神奈川の看護、そして看護職はどうあるべきかを考え、神奈川の看護を支えるための看護協会の在り方として、10年後を目指した将来ビジョンを取りまとめるに至りました。その基軸には、これまで以上に看護職に寄り添え支える、開かれた看護協会を目指したいとの想いから、看護職のニーズに最大限応えられる事業展開に挑戦していきます。

そのためにも、看護職や県民が神奈川県看護協会に何を求めているのかを知り、それに応える双方向で、きめ細やかなコミュニケーションを通して、会員をはじめ個々の看護職や医療、福祉などの関係団体と連携を深めて参ります。

今年の神奈川県看護協会は、理念である三つの精神・^{こころ}生命・^{いのち}自律・情熱の基に、ビジョン2033をスタートさせていきます。

まず、組織基盤強化策として、組織改編に取り掛かり、事務局内の組織体制を抜本的に見直します。それによって、看護職を支援すると同時に県民に対しても、利用者目線の組織体制の再構築を行って参ります。

引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

スペシャリストが行く！

Activity of specialist

透析看護認定看護師

慢性腎臓病を抱える患者さんを生活者の視点で支援する



公立大学法人横浜市立大学附属
市民総合医療センター
透析看護認定看護師 大木 美樹

認定看護師になった経緯

私は透析室に配属され、入院して手術や検査を受ける患者さんや、ターミナル期で緩和ケアが必要な患者さんを担当しました。血液透析は週3回必要なため、患者さんは治療や疾病による苦痛がある場合でも、血液透析を受けなければならない事を知りました。そして、血液透析患者さんはどんな状況でも血液透析が必要なため、透析治療と上手く付き合いながら生活していく必要があると感じました。そのため、専門知識や技術を生かしながら患者さんを生活者として捉えた看護がしたいと考え、2016年に透析看護認定看護師の資格を取得しました。

現在の仕事

透析看護認定看護師として関わる対象者は、透析治療を受ける患者さんや家族だけではなく、透析療法を受ける前の慢性腎臓病の患者さんや腎移植手術前後の患者さん、その患者さんの家族です。

私は腎臓内科、泌尿器科の病棟に所属しながら、腎代替療法選択外来も担当しています。腎代替療法は腎臓の代わりをする治療で血液透析、腹膜透析、腎移植があります。

病棟では慢性腎臓病の患者さんに腎臓機能低下の進行を抑えるための生活習慣や食事、血圧の管理ができるようセルフケアの支援を行っています。血液透析や腹膜透析、腎移植が必要な患者さんには、各治療を取り入れながら日常生活が送れるように患者さんの価値観や生き方を理解し、個性に合わせたセルフケアが行えるよう支援しています。また、入院している患者さん自身に血圧測定や体重測定をしてもらい、自宅で保健行動が習慣化されるような支援も実施しています。

腎代替療法選択外来では、今後、腎代替療法が必要とされる患者さんやその家族に腎代替療法が生活の一部と捉えられるよ

うな情報を提供し、医師や栄養士と協働しながら意思決定支援を行っています。患者さんと家族の思いや背景、生きがいなどを聴き取りながら、情報を提供しています。また、腎代替療法を取り入れた将来予想される生活の変化を共に考えながら情報を提供し、患者さんや家族が意思決定できるようにしています。

腎代替療法外来を受診する患者さんや家族は、少しでも腎代替療法の導入を延長させたいという気持ちが強いいため、腎臓機能低下の進行を抑えるような生活指導もしています。

今後の課題

慢性腎臓病を抱える患者さんはセルフケアが重要です。現在は超高齢社会のため患者さんも高齢化しており、認知機能低下に伴い地域社会の支援が必要な方も増加しています。また、入院期間が短縮されているため、患者さんに関わる時間が限られています。そのため、入院前から可能な範囲で患者さんの生活様式を把握する必要があります。多職種や地域との情報共有や連携を強化し、その人らしい療養生活が送れるような看護をしたいと考えています。現在では他施設との看護連携は入院患者さんが主ですが、将来的には外来患者さんも他施設と看護連携ができるような仕組みを構築したいと考えています。





生理について



カラダテラス海老名
婦人科 沼 美雪

月経（生理）の悩みを抱えていませんか？

昔に比べてオープンに語られるようになったり、衛生用品や下着も工夫されるようになってきた月経ですが、個人的に困っていても相談してよいのか迷っている方もまだいると思います。

月経の代表的な「困ったこと」に関して書いてみますので参考にしてください。

【月経周期異常】

初経（初めての月経）は平均11～13歳で迎えます。月経が始まった日から次の月経が来る前日までを指す月経周期は25～38日の間です。初経から数年と閉経に向かい始める40～50歳代では月経周期が不安定で、多くの人が20～40歳あたりでは安定した自分なりの月経周期で過ごしています。39日～3ヵ月以内で次の月経が来る**希発月経**、今まであった月経が3ヵ月以上止まってしまった場合は「続発性無月経」と定義され、その原因により治療対象になります。近年、女性アスリートの摂取する栄養と運動消費によるエネルギーのバランスが悪いことによるホルモンバランスの不調から起こる無月経や、無月経と運動負荷が影響する疲労骨折をおこす骨粗鬆症の状態も注目されています。

【月経困難症（dysmenorrhes）】

「月経の直前から期間中に月経に伴って起こる身体に現れた病的な変化（症状）のこと」と定義されています。月経関連症状を訴えて産婦人科を受診した半数近くの人主訴が月経痛だったという報告もありますが、下腹部痛の他に腰痛、お腹の張り感、吐き気、頭痛、疲労・脱力感、食欲不振、いろいろ、下痢や憂うつ等の症状もあります。原因に子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜症、子宮奇形など病気を持っている場合を**器質性月経困難症**、子宮や卵巣など婦人科臓器に明かな病気が認められないものを**機能性月経困難症**と分けています。外来では、内診、超音波検査、血液検査、おりものの細菌検査、必要であればCT検査、MRI検査などで診断します。

【不正性器出血】

月経の周期以外の出血や閉経後の性器からの出血は不正性器出血（以下、不正出血）として外来受診をお勧めいたします。詳細な問診に基づき、尿検査、内診、超音波検査、血液検査、子宮頸部や内膜の細胞診・組織診などを行い、原因（表1）に沿って対応していきます。

その際、私たち産婦人科医が不正出血や無月経でまず気にすることが妊娠です。避妊には絶対がないのです。これはとても大切なことで、その先の方針が大きく変わります。もちろん人生などが大きく変わる方もいるでしょう。ただし、完全に閉経している場合や性交渉未経験の方、直近2、3ヵ月に性交渉がない方に検査は行いません。

【過多月経】

教科書的には「経血量が140ml以上」を過多月経と定義しますが、正確に測るのは難しいことです。多くは月経時の出血が原因で生活や健康に支障をきたす場合、過多月経と診断され、その原因（表2）の検索と治療を行います。治療として、低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬（LEP）投与、子宮内黄体ホルモン放出システム（LNG-IUS）の使用などあります。薬物療法が無効な場合又は治療困難な場合は、子宮内膜搔爬や子宮内膜焼灼術、子宮全摘術などで治療します。

つぎの様な症状があれば一度外来を受診されることをお勧めします。

- 月経と一緒に出てくるのが自覚できるような血の塊が出る
- 普段から夜用の長くて大きなナプキンを使って、しかもそれが1～2時間で真っ赤になる
- 健康診断で貧血を指摘されることが多いけれど、内科で治療する疾患が特にならない場合

【月経前症候群（premenstrual syndorome:PMS）】

「月経開始の10日前～3日前位から始まる身体的・精神的症状で、月経が開始すると減退または消失するもの」と定義されています。乳房の張りや腹部膨満感、頭痛、関節痛、手足のむくみといった身体的症状、不安や気持ちが沈んだり、イライラするなど精神的症状が認められます。

正常女性とPMS女性の間で、血中性ホルモンに差がないと言われていますが、様々な原因の一つに神経系に働くホルモンの関与による内的要因と、精神的・身体的ストレスや生活環境のような外的要因が関係すると言われています。すべてのPMS女性が治療を必要とするものではありません。自分で体調に合わせて上手にその時期を過ごしている方は、外来受診をされても生活の工夫や体の変化に対する対応方法の確認をして診察が終わることもあります。治療には生活指導やカウンセリング、認知行動療法や漢方療法、LEP療法、抗不安薬の使用などがあります。月経困難症や貧血、甲状腺の病気、片頭痛などと区別しています。場合によっては他の診療科の受診をお勧めする場合があります。

先日、婦人科がん検診（子宮頸がん検査）の問診で「生理痛くらいで病院受診するなんて…と夫に言われて、どうしたら良いかと思っている」と言われました。小学生のお子さんに月経の度に調子が悪いことを心配されているお母さんでしたが、「たかが生理痛されど生理痛」と言いたくなるような出来事でした。

独りで悩んでなんとなくやり過ごしている人は、大きな病気が隠れていたり生活の質を下げている場合もあるため、産婦人科／婦人科の受診をお勧めします。また、日頃から体を冷やさないような食生活や日常生活の工夫をしたり、月経に備えて血液を作ってくれる食事を摂るようにしてみてください。

※イラスト Ki15（沼先生のお子様）

表1 不正性器出血の原因

妊娠反応 陽性	性器外	妊娠初期の出血、流産、子宮外妊娠、胎状奇胎
	外陰部	尿道カルンクル、肛門出血（痔）
妊娠反応 陰性	外陰部	外陰潰瘍、尖圭コンジローマ など
	子宮頸部・膣部	子宮頸がん、子宮頸管ポリープ、子宮頸管炎、膣がん、老年性膣炎、外傷 など
	子宮内腔	子宮体癌、子宮内膜増殖症、子宮粘膜下筋腫、子宮内膜ポリープ、無排卵性機能性出血 など

表2 過多月経の原因

骨盤内病変	子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープなど
血液凝固障害	凝固因子異常（例：特発性血小板減少性紫斑病など） 抗凝固薬投与、骨髓疾患
ホルモン環境の異常	黄体機能不全、甲状腺機能異常など

プラチナナースに聞きました！

これまでの経験をふまえ、持っている能力を発揮し、いきいきと、輝き続けている先輩方にお話を聞きました！

仁厚会病院



interview

医療法人 仁厚会病院
湯ノ口 信子

① これまで続けられた秘訣

振り返ってみると「年齢をあまり意識せず、私のやれることをやって、その時々人に恵まれていたこと」でしょうか。私は看護師になり、国立大学病院、神奈川県立病院を経て、定年後は縁あって医療法人の一般病院、認知症専門病院、介護老人保健施設や社会福祉法人の特別養護老人ホームに勤務し、約20年になります。その間にケアマネージャー、診療情報管理士などの勉強する

機会や介護保険審査会委員なども経験させていただきました。

その都度、人との繋がりがあったと思っています。又、健康な家族の存在も大きかったと思います。

② 現在担当している仕事

再就職した病院で週3日の非常勤職員として、主に看護教育担当業務を行っています。

③ やりがいを感じていること

仕事の中でさまざまな情報が得られ、看護師として役割を果たせることで社会とのつながりを実感できていることです。

④ 今、大事にしていること

仕事上では、自分の立場を理解し、与えられた役割を果たすため、医療・看護の状況から遅れないよう情報を得る努力をしています。

私生活では規則的な生活と健康に心がけ、日々過ごしています。

三浦市立病院



interview

三浦市立病院
後藤 令子

① これまで続けられた秘訣

まずは三浦が好き、この病院が好きという気持ち一つでやってきました。それと一生懸命何かをしなければという使命感です。長年といっても毎日が一つ一つの積み重ねで、完成することなどないと思って働いています。

② 現在担当している仕事

私は、玄関口のインフォメーションを10年以上担当しています。この仕事を通じて、病院にもコンシェルジュが必要なのではないかと気づき、ホテルなどのコン

シェルジュをイメージして働いています。具体的には、バスの時間、診療科の先生がいるかどうかなど、聞かれる事が多く、できる限りお答えしたり、お話を聞いたりしています。

まだまだ力不足ではありますが、地域の病院の顔として、来院する患者さんに何かひとさじのおもてなしができたと思っています。

③ やりがいを感じていること

退院した人、亡くなった患者さんの家族なども話しに来てくれます。そんな時、医療は結果ではなく、プロセスが大切だということに気づかれ、その言葉に救われたこともあります。看護過程とはそういうことかとこの年になりしみじみ思い、この仕事のやりがいを感じます。

④ 今、大事にしていること

何事も人と人とのかわわりが大事です。人との絆、感謝の気持ち、謙虚さ、人を敬う心…これが人を動かす力になるのだと思います。患者の安全、病院の安全を護る上でも、相互の関係がきちんと整わなければ、信頼は生まれません。それが質の向上につながるのだと思います。

亀田森の里病院



interview

医療法人鉄蕉会亀田森の里病院
院長補佐・居宅介護支援事業所
森の里管理者
山田 豊美

① これまで続けられた秘訣

病院勤務時は、組織変革と人材育成を中心に管理者として活動しました。定年後は、自分が多くの方に守られて育てて頂いた分、今度は自分が現場で頑張る皆さんの応援団になりたいと考えました。

② 現在担当している仕事

現在は、院長補佐として居宅介護支援事業所（以下、居宅）を担当しております。

また、看護小規模多機能型居宅介護（以下、看多機）と居宅の2新規事業の立ち上げに関わることができ、そこから見えてきた新たな医療・介護・福祉の課題解決に向けた取り組みを実践したいと考えています。

③ やりがいを感じていること

医療・介護・福祉全てに制度の隙間があります。看多機は、医療処置等でサービス利用が困難な方にも対応でき、隙間のサービスも保険者に相談すれば形にすることが可能と実感しました。

居宅では、丁寧に関わることで成しうることの多さを痛感しており、それを乗り越えて、利用者が元気になったときの喜びは何物にも代えがたいものです。

④ 今、大事にしていること

日々、高齢化社会の現実と直面し、対応に知恵や工夫が必要であると感じ、利用者やご家族の想いを傾聴して、一緒に「良い加減」探しをしています。

利用者やご家族と同世代になった今だからこそ成せることもあると信じながら、お互いの信頼関係を礎にして頑張ろうと思っています。

慶友会第一病院



interview

医療法人社団 慶友会第一病院
看護部顧問
小柳 正子

① これまで続けられた秘訣

23歳で助産師となり、今年で46年になります。乳がんになり、命と真剣に向き合った事もあります。

その中で人生立ち止まる事や体調に合わせて働く事、ゆとりを持つ事が必要であると実感しました。

定年後の職場では働き方を変えた事で看護の見方が変わり、今まで以上に看護が好きになり楽しく働いています。気がつくのが遅いかな？

② 現在担当している仕事

看護部顧問として主に教育に関する相談や指導をしています。また、看護師が関わる各種委員会への参加をしています。（患者サービスや感染対策委員会）1日1回は院内ラウンドを行い、問題があれば早期に解決できるように配慮をしています。

③ やりがいを感じていること

小規模な病院のため、全ての職員の顔が見え意見交換ができる事です。新人看護師の成長過程が身近に感じられる事は、やりがいにつながるのだと思います。

④ 今、大事にしていること

人生100歳、看護の知恵袋は捨てないで、無理せず働き続ける事が大切だと思います。今まで関わった患者さん、職員から頂いた意見や思いを、今度は後輩に伝えていく事が私の使命だと思い今日も働いています。

支部コーナー

Information corner
from the branch

コロナ感染症が蔓延し、3年目を迎えました。この度の第7波は、外来機能の切迫と医療従事者である働き手の不足が深刻な問題となっています。また8月中旬からは、高齢者の重症化率もじわりじわりと上昇しています。社会活動も形を変えながら拡大して行く中で、個々人の振る舞い方がより強く問われています。

(川崎支部長 本館教子)



川崎支部 (川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区)

支部長 本館 教子 (聖マリアンナ医科大学病院)

「知識と経験を統合させる大切さ」

川崎支部では、演習を入れた研修会「急変時の看護」を企画しました。このような形の研修は約3年ぶりの開催です。参加者の皆さんは熱心に講義内容に耳を傾け、蘇生演習には積極的に参加されていました。知識と技術を統合した急変場面の学習は、看護領域では重要です。今後もどのような形で演習を取り入れるのか、方法を模索していきたいと考えています。

その他に自分自身と向き合う方法や看護の本質に戻り、患者さんの意思決定を支える支援 (ACP)、新人看護師対象の多重課題演習を企画しました。また、看護フェスタは、昨年同様に活動を縮小し武蔵小杉駅前で広報活動を実施しました。「繋がろう看護職！広げよう看護の心！」と題したチラシを配り、地域の住民のご理解が得られるよう活動しました。当日はあいにくの小雨模様でしたが、約360名の方々が立ち止まり、関心を寄せてくださいました。

役員一同、支部会員の皆様のニーズに応えながら、活動していきたいと考えております。



急変時の看護演習編



看護フェスタ風景 (5月実施)

横浜北支部 (鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区)

支部長 牛丸 良子 (牧野リハビリテーション病院)

横浜3支部合同研修「災害対策本部の立ち上げから運用方法を学ぶ」ハイブリッドで開催

今年度も感染状況を鑑み、7月の支部大会と横浜3支部合同定例会を新旧役員のみで開催し、合同研修も集合・オンラインのハイブリッド方式で開催しました。研修は、横浜労災病院 災害医療部 部長の中森知毅先生をお迎えし「災害対策本部の立ち上げから運用方法を学ぶ～看護管理者ができること～」をテーマとして開催しました。参加者より「自施設のBCP策定のヒントが得られた」など満足度の高い声が聞かれました。開催方法もリモートもあると参加しやすいという意見が多く聞かれました。ハイブリッド研修も円滑に開催できるように準備し、研修方法の選択肢として検討していきたいと思ひます。



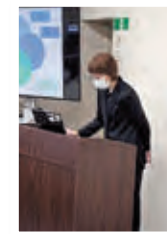
講師の中森知毅先生

横浜西支部 (保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区)

支部長 川上 純子 (横浜栄共済病院)

「with コロナ時代に地域とのつながりを深める」

横浜西支部では、地域とのつながりをテーマに支部活動を行っています。今年度も地域ケアプラザに出向き「まちの保健室」の活動として地域住民への手洗い指導を行う予定です。感染の拡大状況に対応し、9月の「摂食嚥下研修」は西支部として初めての、対面からオンライン開催への変更になりました。様々な施設からの参加があり、高齢者の誤嚥を予防しながら口から食べることをあきらめないケアを学ぶ機会になりました。また10月には、「新人フォローアップ研修」も行いました。今後12月には、病院と地域をつなぐ取り組みの一環として、横浜3支部合同開催の「ACP研修」を予定しています。病院や地域それぞれの場で、患者の「意思決定支援」をどのように推進していくか、一歩前に踏み出せる機会となる研修を企画しています。今後も、支部会員の皆様のニーズに応え、地域住民の健康保持増進に取り組んでいきます。



摂食嚥下研修の講師
進藤たかね氏 (左) 丸山みずか氏 (右)



新人フォローアップ研修風景

横浜南支部 (西区、中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)

支部長 辻村 陽子 (厚済会グループ本部)

「地域の期待に応えるために」

横浜南支部では、健康寿命の延伸や生活の質向上に寄与するため、現場のニーズをもとに看護職が交流しながら学び、リフレッシュできる研修を検討し企画しています。

10月に摂食嚥下障害看護認定看護師を講師に招き「嚥下機能」研修会を行い、嚥下機能のメカニズムや訓練方法など今後のケアに繋がる学びが得られました。

1月の新人フォローアップ研修は、集中ケア認定看護師の「フィジカルアセスメント」講義後、グループワークで入職後の期間を振り返り、成長を認め合い繋がる場となることを期待します。横浜南支部主催の横浜3支部合同研修は「大人の発達障害」をテーマに2月開催予定です。是非ご参加ください。

With コロナの中であっても、地域の方々や施設間の連携が強化できるよう役員一同取り組んでまいります。



摂食嚥下研修の風景



横浜南支部役員

横須賀支部 (横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)

支部長 伊藤 佳子 (横須賀市立うわまち病院)

「地域のふれあいとつながりを大切にしたい支部活動」

コロナ禍で中止されていた横須賀市の福祉の祭典「ふれあいフェスティバル」が2年ぶりに開催されました。規模を縮小しての開催でしたが、横須賀支部は「まちの保健室」として参加し、血圧や血管年齢・体脂肪測定などの健康チェックや健康相談を実施し、10～90歳代の172名の方が来場されました。

また、7月には新人フォローアップ研修を対面で実施することもできました。オンラインでは得られない活気あるグループワークや受講者同士、講師と受講者のコミュニケーションなど対面研修のメリットを実感することができました。もちろん感染対策の徹底などコロナ禍以前とは異なりますが、人と人が直接触れ合うことの大切さを改めて実感しました。今後も地域のつながりと人と人とのふれあいを大切に、企画・運営ができるよう取り組んでまいります。



ふれあい看護フェスティバル風景



フォローアップ研修

第4回

「訪問看護フェスティバル2022」開催！！

支える側が支えられるとき～認知症の母が教えてくれたこと～

2022年10月22日（土）に「かながわ訪問看護フェスティバル2022」が県総合医療会館7階で開催されました。「住み慣れた地域でよりよく生きる」をテーマに、講演会や健康チェック、介護相談などが行われ、125名の方が来場されました。

ロビーで行われた健康チェックでは、ベジチェックや血管年齢測定、血圧・酸素飽和度測定ができ、来場された方々が自身の状態を知り、楽しみながら実年齢と健康年齢を比較していました。

講演会では、詩人・児童文学作家の藤川幸之助氏をお招きし、「支える側が支えられるとき～認知症の母が教えてくれたこと～」をテーマにお話をいただきました。藤川氏の母親が60歳で認知症と

診断されてから看取りまでの24年間の介護生活について、介護中の思いを表現した詩の朗読を交えながら語られました。

藤川氏は「母親が歩けないなら、自分が母親の足になる」「言葉がなくても心は生きている」と思いながら母親の介護をされていたそうです。また、母親と一緒に居ることで、藤川氏のやさしさや人間性、生きるすばらしさを引き出してくれたと話されました。そして、母親の存在が大きな意味を持ち、藤川氏はその関係性の中で生かされていたと感じ、「支える側の私が支えられていたのだ」と語られました。

講演は、終始涙と笑いに包まれていました。そして、認知症介護は見方や考え方、接し方を変えながらも、ひとりで抱え込まないことが大切であると改めて実感する講演でした。



講師
藤川 幸之助 氏

書籍を購入した
方々へサインを
しているところ



書籍販売



講演会の様子



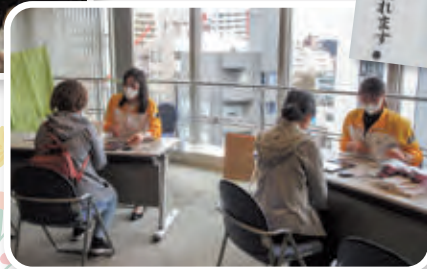
健康チェックを待つお客様



血圧測定を受けている



介護相談



ベジチェックと血管年齢測定



「訪問看護師」就職相談

看護師職能委員会Ⅱ 職能集会・講演会報告

職能集会・講演会

「高齢者虐待について」

はじめに！

長いコロナ禍の閉鎖された社会情勢の中で家庭や介護施設にて高齢者虐待の件数は増加傾向にあります。その背景には家族や介護職員のストレス、認知症等への知識不足があるとされています。

この問題の解決に向けて看護師職能Ⅱ領域の看護職である私たちがどのように対処すればよいのか、この講演を通して問題解決の糸口を学びたいと考えました。地域で働く私たちは生活の場の中からこの状況を分析し、問題に対して介入することで虐待を止めることが求められていますが、虐待の内容が複雑化することで非常に困難な問題となっています。

看護師職能委員会Ⅱ 職能集会・講演会

今回、令和4年度看護師職能Ⅱ集会終了後の講演会に横浜市立大学名誉教授・松下年子先生をお招きし、高齢者虐待についてご講演をいただきました。コロナ感染拡大に伴い地域施設でのクラスター発生もあり、当初の予定を変更し会場とZoomでのハイブリッド形式での開催となりました。



講演会の風景



高齢者虐待について

講演会の中では、高齢者虐待の実態や困難事例の特徴、支援のポイント、高齢者虐待の背景にあるアディクションについてなど広くお話いただきました。また、援助職者の共依存傾向を詳しく知り、共依存ケースの見立てや方策としてシステムズ・アプローチを活用することや、虐待防止における終結重視からウェルネス重視へシフトすることが重要であり、危機介入から継続的地域包括支援が必要であると学びました。



講師の松下年子先生



研修風景

おわりに！

講演は2時間。先生の熱いお話はあっという間で、チャットでの質問には後日回答いただきました。

看護師職能Ⅱではインターネットでの研修申し込みや講演会となり、一時参加人数が減少しました。現在は受講環境も整い改善傾向にあります。今後も皆様のご意見を反映させながら看護師職能Ⅱの活動目標の達成に向けて頑張っていきたいと思います。

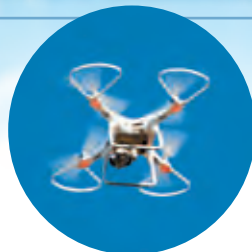
（看護師職能委員会Ⅱ 大森 基美）



2022年 ビッグレスキューかながわ（令和4年度神奈川県・葉山町合同総合防災訓練） 3年ぶりに開催された「大規模災害発生時に備えた広域訓練」

2022年10月16日（日） 逗子葉山にある南郷上ノ山公園において、3年ぶりとなる防災訓練が開催されました。防災訓練の目的として「大規模災害の大正型関東地震発生時における自衛隊、在日米軍及び県医療関係機関等との連携強化を図るとともに、沿岸町の津波対応力を高める。また、自主防災組織を中心とした地域防災力の向上と防災意識の高揚を図る」と掲げられました。

九都県市、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、在日米軍、日本赤十字社等の、医師や看護師の他にも、28町内会の自主防災組織の方々も参加し、広域的かつ実践的訓練が行われました。初めての試みとして、災害現場における被災状況を素早かつ確に把握するため、ドローンによって空撮されている情報を、本部のモニターだけでなく、訓練を見学している方々が、2次元コードを読み取りスマートフォンで実況を間近で見られる最先端技術も体験できました。



神奈川県看護協会の出展

「段ボールトイレ」の展示や「ケガの固定と保護」等を紹介！ケガの固定と保護では、ストッキングや新聞紙など日常あるものを活用した頭部包帯、上肢や足首の固定、ガーゼやシップの固定など、様々な応急手当を学ぶことができました。



救急トリアージ

災害支援ナースの方々が参加し、医師のトリアージから始まり、多職種の方々が職域を超えた役割を積極的に担い、スピーディかつ確なトリアージ訓練が行われていました。



医師によるトリアージ



トリアージエリアへ搬送



災害支援ナースによる手当

救助活動・消火活動

様々な救援車両とはしご車による消火活動や自衛隊・救助犬による救助活動では、常に被災者に声をかけ、安否確認だけでなく励ます声かけが会場全体に響き渡っていました。



はしご車による消火訓練



救助犬が被災した建物の中のケガ人を発見！



自衛隊員が建物の中の救助



横浜消防ヘリコプター



在日米軍消防車



自衛隊ブルドーザー

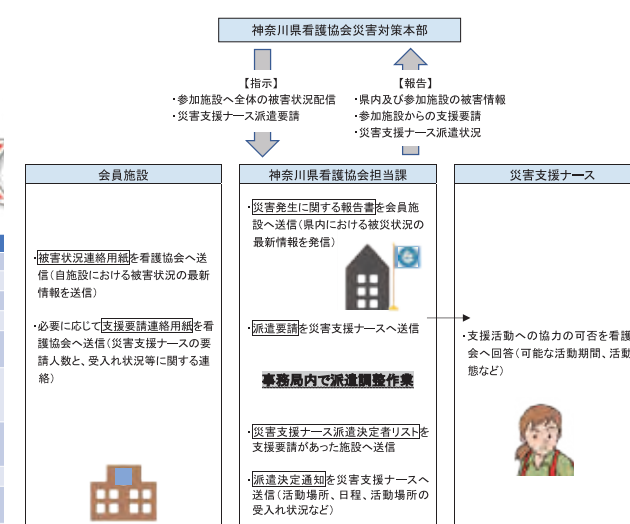
災害支援ナース特集 ⑥

神奈川県看護協会災害支援ナース

合同防災通信訓練！

これから30年以内に必ず大規模地震が来ます。神奈川県看護協会では災害発生時の現場ニーズに応じて災害支援ナースの派遣調整ができるよう、各施設・看護協会・災害支援ナースが相互支援し合う合同防災通信訓練を開催しています。

今年度は令和4年9/12～9/14の3日間に神奈川県内で大規模施設（都心南部直下型地震）が発生したことを想定して合同防災通信訓練を実施しました。災害レベル1（神奈川県内の災害支援ナースが被災地へ向かう）というシナリオで、330名の災害支援ナースに出動要請を行い、39施設が支援要請訓練に参加いただきました。

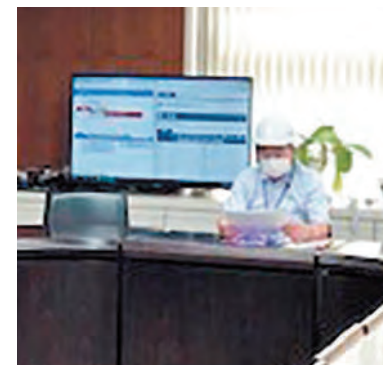


災害支援ナースと合同防災通信訓練

災害支援ナースに登録しても実際に出動要請を受け取らないと、派遣決定がどのように行われるのかイメージがつかません。そこで、神奈川県看護協会では災害支援ナースが派遣要請を受け取り、応じられる日程を回答、そして派遣施設が決定するまでの経過が体験できる「合同防災通信訓練」への参加を呼びかけています。合同防災通信訓練は、実際の要請に用いるメール内容や案内様式を体験出来る唯一の機会です。今回の合同防災通信訓練では、330名中、146名の災害支援ナースから出動要請の可否について回答がありました。

実際に神奈川県内が被災した場合、どれだけの相互支援が行えるのかは災害の規模によって対応が難しいですが、日本看護協会と調整し他都道府県へ支援要請の展開をすすめていきます。

神奈川県の災害支援ナースの登録数は、増加傾向になっていますが、人口10万人当たりの全国比は、未だ最低数です。「いざ出動」「いざ要請」に備え、各施設、災害支援ナースの皆さんが来年度の合同防災訓練に参加していただくことを期待します。



長野会長



神奈川県看護協会 本部役員

神奈川県看護協会
本部と訓練の連動
の様子

役員の推薦及び立候補について

推薦委員長 阿部 愉貴子

公益社団法人神奈川県看護協会定款第25条に基づき、令和5(2023)年6月通常総会をもって任期満了となる役員について次のとおり改選します。本協会正会員の中から協会活動を推進する有能な人材を得るため、推薦基準に該当する方をご推薦くださいますようお願いいたします。

【役職名及び定数】

役 職 名	定数	役 職 名	定数
会 長	1	川 崎 支 部 理 事	1
副 会 長	2	相 模 原 支 部 理 事	1
常 務 理 事	2	湘 南 支 部 理 事	1
保 健 師 職 能 理 事	1	准 看 護 師 理 事	1
看 護 師 職 能 理 事Ⅰ (病 院 領 域 担 当)	1	監 事 (会 員)	1
看 護 師 職 能 理 事Ⅱ (介 護 ・ 福 祉 関 係 施 設 ・ 在宅 領 域 担 当)	1		

【任 期】

役 員：令和5(2023)年6月通常総会終結の時
～令和7(2025)年6月通常総会終結の時
監 事：令和5(2023)年6月通常総会終結の時
～令和9(2027)年6月通常総会終結の時

【推薦基準】

○神奈川県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人

- 会員歴が3年以上の人
 - 会員の実情をよく知り、定められた会議に出席して、それを反映できる人
 - 公益社団法人神奈川県看護協会定款21条の役員の欠格事由に該当しない人
- なお、推薦いただいた方については、再度推薦委員会で検討の上、候補者として推薦させていただきます。

【推薦方法】

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に必要事項を記入の上、令和5年2月24日(金)までに、推薦委員長に届け出てください。
〔提出書類:令和5年度役員推薦書、令和5年度役員被推薦承諾書〕

【立候補の方法】

立候補しようとする方は、正会員5名以上の推薦を受けて、所定用紙に必要事項を記入の上、令和5年2月24日(金)までに会長に届け出てください。
〔提出書類:令和5年度役員立候補届〕

【問 合 せ】

総務課 総務班 稲田
☎045-263-2914

※届出用紙が必要な場合は担当までご連絡ください。

理事会報告

第3回 | 令和4(2022)年10月1日(出)

I 審議事項

1. 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則・細則の改定 承認
2. 公益社団法人神奈川県看護協会職員給与規程の改定 承認
3. 公益社団法人神奈川県看護協会ハラスメント防止等規程及び委員会規則の改定 承認
4. 公益社団法人神奈川県看護協会定年再雇用規程(案) 承認
5. 公益社団法人神奈川県看護協会任期付き契約職員制度に関する規程(案) 承認
6. 公益社団法人神奈川県看護協会会員の傷病見舞金及び弔慰金給付規程の改定 承認
7. 令和4年度予算の補正について 承認

II 協議事項

1. 公益社団法人神奈川県看護協会ビジョン2033 承認

III 報告事項

1. 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 日本看護協会理事会・法人会員会について(7/28.29.9/30)
 - 2) 令和5(2023)年度行政要望の提出について
 - 3) 神奈川県・市からの委託事業について
 - 4) 認定教育課程・学会・研修会等について
 - 5) サンリオピューロランド無料ご招待実施報告
 - 6) 令和4(2022)年度かながわ訪問看護ステーション一覧について
 - 7) 会員交流会について
 - 8) 2年目ナース交流会(前日本看護協会見学ツアー)
 - 9) 令和5(2023)年新春のつどいについて
 - 10) ナースセンター年報について
 - 11) 令和4(2022)年度合同防災通信訓練実施報告
 - 12) 看護研究倫理審査会実施報告

2. 職能・支部理事報告

IV 依頼事項

1. 看護協会支部推薦による看護職の表彰について

会員読者の皆さまへ

会員だけの特典!
どんどん応募しよう!

お年玉プレゼント

～この機会に、豪華賞品をゲットしよう!～

賞 品

- | | | |
|----|---------------------|------|
| 1等 | 30,000円旅行ギフト券 …… | 1名様 |
| 2等 | 10,000円全国共通食事券 …… | 5名様 |
| 3等 | 5,000円 Amazon ギフト券… | 14名様 |
| 4等 | 3,000円クオカード …… | 38名様 |

【応募方法】

①当協会 HP「会員専用ページ」の「お年玉プレゼント応募フォーム」に記入の上送信する
URL: <https://www.kana-kango.or.jp/>

②ハガキによる応募

(送付先)
〒231-0037 横浜市中区富士見町 3-1
公益社団法人神奈川県看護協会
広報出版委員会 「お年玉プレゼント」宛

- ①郵便番号・住所 ②氏名 ③電話番号 ④会員番号
⑤看護だよりの感想 ⑥今後記事として取り上げて欲しい事柄、新企画案など
★お申し込みは、応募フォームかハガキのどちらか一方のみで、お一人様1回に限らせていただきます。

【締 切】 令和5年1月20日(金) 必着

【抽選・発送】

- 厳正な抽選(抽選アプリを採用してます)の上決定し、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。(商品の発送は、2月中に発送を予定しています)
 - 記載事項に不備のある方は、無効とします。
- ※頂いた個人情報は、賞品の発送のみに使用し、他への転用はいたしません。

昨年度 当選者の喜びの声

まさか、懸賞をいただけるなんて思いませんでした! グルメカードをいただいたので、コロナが落ち着いたら、家族でおいしいものを食べに行きたいと思います。「何かいいことないかな～」なんて思いつきながら頑張っていたかがありました(笑)

お年玉プレゼント3等当選嬉しかったです。当たらないかと思いつきながら送ったので、当選した時は「今年は良い年かも」と笑顔になりました。(笑)ありがとうございました。

二等の食事券を頂きました。当選するとは思ってはいなかったのですが、大変喜んでおります。コロナ感染の拡大につき現在は外食を控えておりますが、状況が落ち着いたら夫と食事に行こうと話しています。ありがとうございました!

ご応募
待ってます!



この度お年玉プレゼントの2等に当選しました。応募していたことも忘れていたくらいだったので、突然商品が送られてきて大変ビックリしたと同時に嬉しかったです。家族で美味しいもの食べまーす♡ありがとうございました。

まさか私が当選!? 驚きと嬉しさで一杯です。世の中が落ち着いたら家族と美味しいモノを食べに行ってきます。本当にありがとうございました。

3月から異動が決まり、うまくやっていけるだろうかとか不安だった矢先に、お年玉プレゼント4等が当選して、嬉しいです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました!⑤

この他にも当選者から
たくさんの喜びの声を頂きました!!



お食事券をいただきました。ここ2年間保健所でコロナ対応をしています。他の部署や関係機関との連携も難しく、困難を極める日々でした。でも、何も手立てもなく自宅で亡くなる患者さんが、いないようにと、職員一丸となって戦ってきました。これからも、コロナ対策は続きそうです。本当なら、職員のみならずお食事会でもしたいところですが、この時代しかたないので、私を支えてくれる家族へのお礼をしたいと思います。皆さまも長期に渡り、本当にクタクタだと思います。くれぐれもお身体を大切にしてください。そして、県民のために出来ることからやっていきましょう。この度はお年玉ありがとうございました。



こんにちは事務局です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

令和5年度新規入会・再入会 申込み受け付け中！

■新規・再入会の方へ

令和5年度の手続き受け付け中です。

有効期間／令和5年4月1日～令和6年3月31日

入会費／20,000円（当協会へ初めて入会する方）

年会費／11,000円（日看協5,000円＋当協会6,000円）

■継続の方へ

①「2023年度会費のお知らせ」を郵送いたしました。

自動継続のため、会員情報に変更がない場合は同封されている「会員情報変更届」の提出は不要です。

②令和5（2023）年度会費納入について

口座振替の方／令和5年1月27日（金）引落予定です。

銀行・コンビニ振込の方／払込用紙でお支払いください。

施設とりまとめの方／担当の方がとりまとめ、施設専用口座へお振込みください。

令和4（2022）年度申込手続きを された方へ

お手元に会費の振込用紙（コンビニ用・銀行用）がある場合は、早急にお支払いください。

口座振替依頼書不備の方は早急にご返送いただくか、県協会までご連絡ください。

申込書の請求・ご不明な点等は下記問合せ先まで。

問合せ／総務課 企画・会員班 ☎ 045-263-2918

表紙の
写真

患者・家族の視点に立って
信頼される看護を提供します

—国家公務員共済組合連合会
平塚共済病院（平塚市）

当院は1919年（大正8年）に開設した地域密着型の総合病院です。がん、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病及び救急医療における自己完結率がトップクラスの湘南西部医療圏において、441床の地域医療支援病院として急性期医療を提供しており、質の高い医療を目指しています。また、病院に併設された訪問看護ステーション「さくら」と協同し、退院後も地域の皆さまが安心して自分らしい暮らしができるように、退院時支援にも力を入れています。

看護部の理念である「患者さん・家族の視点に立ち信頼される看護を提供する」ために院内教育の充実を図り、キャリアラダー・システム、看護管理者にはコンピテンシー・モデルを導入し人材育成に努めています。

看護部長 橋本 末子

令和5年度教育計画・事業（案）説明会

次年度の教育計画にご活用いただけますように、神奈川県看護協会 教育・研修の基本的な考え方をはじめ、教育に関する事業の説明会を企画しております。

日時／令和5（2023）年2月22日（水）

13:30～16:00（受付13:00より）

対象／県内施設の教育責任者、看護管理者 等

参加方法／オンライン（Zoomによるリアルタイム配信）

参加費／無料

締切／令和5（2023）年2月12日（日）

問合せ／研修課 教育研修班 ☎ 045-263-2926

*詳細はホームページをご参照ください。

訪問看護師養成講習会開催

日程／令和5（2023）年6月～11月（予定）

内容／①日本訪問看護財団 eラーニング（195時間）

②集合研修（10日間）

③実習（2日間）

※①～③すべて受講して頂きます。いずれか1つだけの受講はできません。

場所／①自宅等

②神奈川県ナースセンター研修室（神奈川県総合医療会館5階）

③各施設

対象／これから訪問看護を始めようとする方・または訪問看護に従事している方

参加費／10,000円

定員／50名

締切／令和5（2023）年4月頃

問合せ／地域看護課 地域看護班 ☎ 045-263-2933

キャリアース登録のご案内

キャリアースは会員専用WEBページです。ご利用の際は「ユーザ登録」が必要となりますので、ホームページよりご登録ください。

キャリアースの主なサービス

- ・会員基本情報の変更
- ・研修検索や研修受講履歴の管理
- ・電子会員証の発行
- ・日本看護学会抄録集や調査研究報告などの閲覧や文献検索

是非ご活用ください。



ジョーさん

会員専用ページ
キャリアース

編集後記

明けましておめでとうございます。今年のお年玉プレゼントは本数を増やしてご用意しました。当選目指してぜひご応募下さい。今年も興味の持てる、役立つ内容の看護だよりをお届けします。皆様良い年にしましょう。

(K・H)